

# 初石駅施設整備に係る意見交換会 説明内容

令和5年7月30日（日）午後4：00～ 初石公民館 ホール

## 【0ページ】は説明用スライドのページ数を示す

初石駅施設整備の概要について説明します。

なお、説明内容は、これまでの意見交換会と重複するところもありますが、予めご了承ください。

## 【2ページ】

はじめに、これまでの経過について説明します。

本市では、平成28年度から、地元の皆様との意見交換会を継続して行ってまいりました。

平成30年6月22日には、地元の皆様からの1万2千件を超える署名を受領し、同年6月26日には、署名の意を汲んだ要望書を市長自ら東武鉄道株式会社に提出しました。

その後、平成30年9月、令和2年7月、令和4年3月に皆様と意見交換を行ってきたところです。

そして今年度、令和5年7月20日に、東武鉄道（株）と「橋上化及び自由通路整備に関する施行協定」を締結しました。

現在、東武鉄道（株）において、工事の発注に向けた準備を進めているところです。

## 【3ページ】

では、ここからは、お手元の配布資料もあわせてご覧ください。

こちらは、駅舎及び自由通路、東口・西口広場の整備案です。

図面左が江戸川台駅方面、図面右が流山おおたかの森駅方面、図面上が駅東口、図面下が駅西口です。

また、青色で示した「コの字」部分が自由通路、自由通路に囲まれた黄色部分が橋上駅舎です。

現在、江戸川台駅（野田）方面に向かう場合は、西口の改札から駅構内に入り、そのまま乗車いただきます。

反対に、流山おおたかの森駅（柏）方面に向かう場合は、既にホーム上にある跨線橋を渡り、乗車いただいています。

自由通路等を整備した後は、駅東側と西側、それぞれから自由通路を利用し橋上へ上がり、新しい駅舎の改札から駅構内に入り、既存の跨線橋を利用し、各方面のホームに移動できます。

#### 【4ページ】

また、自由通路には、エレベータ、上りエスカレータを整備します。  
橋上駅舎には、改札、駅事務室、トイレ、ホームからの上りエスカレータを整備します。

#### 【5ページ】

次に東口駅前広場ですが、駅東側の市有地を活用し整備するものです。  
東口駅前広場は、歩行者を中心とした広場です。  
緑の丸で表示しているのは植栽であり、駅前にふさわしい景観となるようを考えています。

広場には、防災倉庫やマンホールトイレの配置を予定しており、概ね400人の方が避難可能となる予定です。

地域の交通量増加を抑制するため、ロータリーは設けません。

広場の南側（図面で言うと右側）には、シルバー人材センターのある踏切まで2m幅の歩道を整備する方向で、東武鉄道(株)と協議を進めています。

広場の北側には、カラー舗装による歩行空間を視覚的に確保する予定です。

警察からは、安全対策や送迎車両対策について、規制ではなく、看板や路面標示による注意喚起が適切とのアドバイスをいただいています。

今後も警察及び周辺住民の皆様のご意見を伺いながら、検討してまいります。

#### 【6・7ページ】

次に東口駅前広場に設置予定の各設備の用途について説明します。

防災倉庫は、大規模災害に備え、水や食糧等の物資を一定量備蓄するための設備です。

井戸は、災害時にトイレや洗濯などの生活用水を確保するための設備です。

かまどベンチは、普段はベンチとして使い、座面の板を外すことで、災害時には、炊き出し用の「かまど」として使うことができます。

非常用ソーラー照明は、非常時でも太陽電池により利用が可能です。

防災パーゴラは、普段は待合場所として使い、災害時はテントをかけ雨風をしのぐ場所として使用できます。

防火水槽は、火災時、消火活動を行うための水を確保する施設です。

マンホールトイレは、災害時に簡単なトイレ設備を設けられる施設です。

カラー舗装は、道路上に色を付けることで、視覚的に歩行者の安全誘導を行うものです。

### 【8ページ】

こちらは、東口から見た初石駅の自由通路完成イメージ図です。

### 【9ページ】

西口駅前広場については、自由通路が供用開始された時点の暫定的な整備となります。不要となる現在の駅舎やトイレの部分を、広場として利用できないか、東武鉄道(株)と協議しています。

### 【10ページ】

最後に、今後のスケジュールについてです。

令和5年度～令和6年度は、駅舎の橋上化及び自由通路及び東口駅前広場の工事を行います。

供用開始時期は、令和6年度末を予定していますが、今後、工事請負業者が決定し、作成する工程により明確になってきます。

工事請負業者が決定した後、近隣の方を対象に、具体的な工事説明会を開催する予定です。

そして、東口駅前広場の工事も行います。

令和6年度以降については、西口駅前広場（暫定）の工事を行います。

また、西口駅前広場（将来的な計画）の基本設計を行う予定です。

西口駅前広場の将来的な計画については、どのような構想とするか、またその範囲をどう考えるか、東武鉄道(株)と調整を図り、関係権利者や地元の皆様と協議し、進めていきたいと考えています。

以上